

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成27年7月2日(2015.7.2)

【公表番号】特表2015-509360(P2015-509360A)

【公表日】平成27年3月30日(2015.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2015-021

【出願番号】特願2014-556093(P2014-556093)

【国際特許分類】

C 1 2 N 5/071 (2010.01)

C 1 2 Q 1/02 (2006.01)

A 6 1 K 35/12 (2015.01)

A 6 1 K 35/28 (2015.01)

A 6 1 K 35/34 (2015.01)

A 6 1 K 35/54 (2015.01)

A 6 1 K 35/50 (2015.01)

A 6 1 K 35/14 (2015.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 L 27/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 5/00 2 0 2 A

C 1 2 Q 1/02

A 6 1 K 35/12

A 6 1 K 35/28

A 6 1 K 35/34

A 6 1 K 35/54

A 6 1 K 35/50

A 6 1 K 35/14

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 L 27/00 G

A 6 1 L 27/00 V

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月8日(2015.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

哺乳類間質幹細胞の集団であって、該細胞の 30%またはそれ以上が S y n d e c a n - 2 について陽性である、細胞の集団。

【請求項 2】

前記細胞がマウス、ラット、ウマまたはヒト細胞である、請求項 1 に記載の細胞の集団。

【請求項 3】

前記細胞がヒト細胞である、請求項 2 に記載の細胞の集団。

【請求項 4】

前記細胞の 40%またはそれ以上が S y n d e c a n - 2 について陽性である、請求項

1 から 3 のいずれかに記載の細胞の集団。

【請求項 5】

前記細胞の 50% またはそれ以上が Syndecan-2 について陽性である、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の細胞の集団。

【請求項 6】

前記細胞の 75% またはそれ以上が Syndecan-2 について陽性である、請求項 1 から 5 のいずれかに記載の細胞の集団。

【請求項 7】

間質幹細胞の単離方法であって、Syndecan-2 の発現に基づき哺乳類細胞の混合集団から細胞を単離する工程を含む、方法。

【請求項 8】

ヒト細胞の単離のための、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

マウス、ラットまたはウマ細胞の単離のための、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記哺乳類細胞の混合集団が、骨髓、脂肪組織、骨格筋、子宮内膜、胎盤、臍帯血、臍帯、ウォートンジェリーおよび多能性細胞由来細胞から選択される供給源から得られる、請求項 7 から 9 のいずれかに記載の方法。

【請求項 11】

骨形成細胞および脈管形成細胞の単離のための、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

間質細胞の単離のための、請求項 7 から 11 のいずれかに記載の方法であって、それらの単離された細胞から細胞の集団を誘導する工程をさらに含む、方法。

【請求項 13】

細胞のクローン性集団を得る方法であって、請求項 7 から 11 のいずれかに記載の方法に従って単一細胞を単離する工程；および該単一細胞から細胞のクローン性集団を誘導する工程を含む、方法。

【請求項 14】

組織を得る方法であって、請求項 7 から 13 のいずれかに従って細胞を得る工程、およびそこから組織を得る工程を含む、方法。

【請求項 15】

前記組織が骨である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記組織が軟骨である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 17】

前記組織が腱である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 18】

請求項 1 から 6 のいずれかに記載の細胞の使用を含むアッセイ。

【請求項 19】

動物、例えば、ヒトにおいて疾患または障害を治療するための医薬組成物であって、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の細胞を含む、組成物。

【請求項 20】

生理食塩水またはリン酸緩衝生理食塩水を含み、かつ必要に応じて、ジメチルスルホキシド、ヒト血清アルブミン、ヒアルロン酸およびコラーゲンの 1 つ以上もまた含む、請求項 19 に記載の組成物。

【請求項 21】

動物、例えば、ヒトの疾患または障害の治療に使用するための、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の細胞。